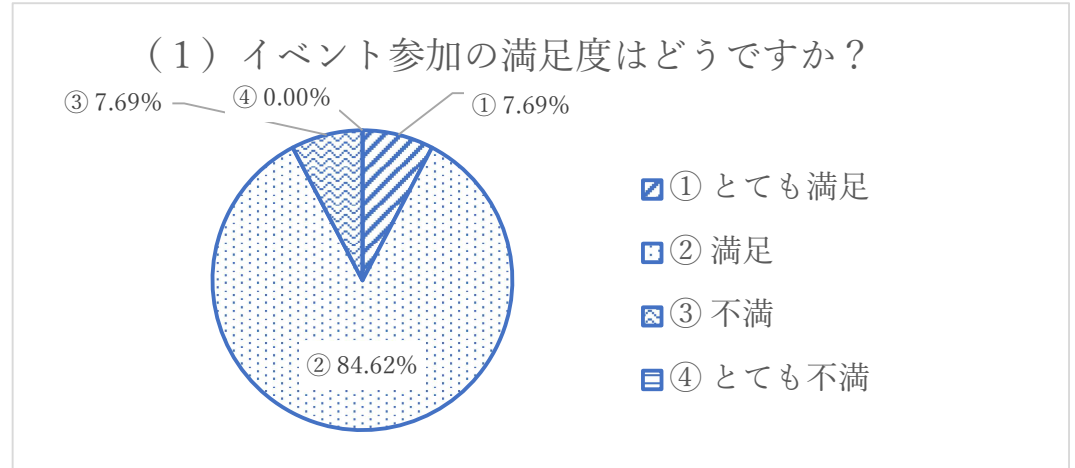


令和6年度紀宝町合同就職説明会（参加企業用）アンケート集計結果

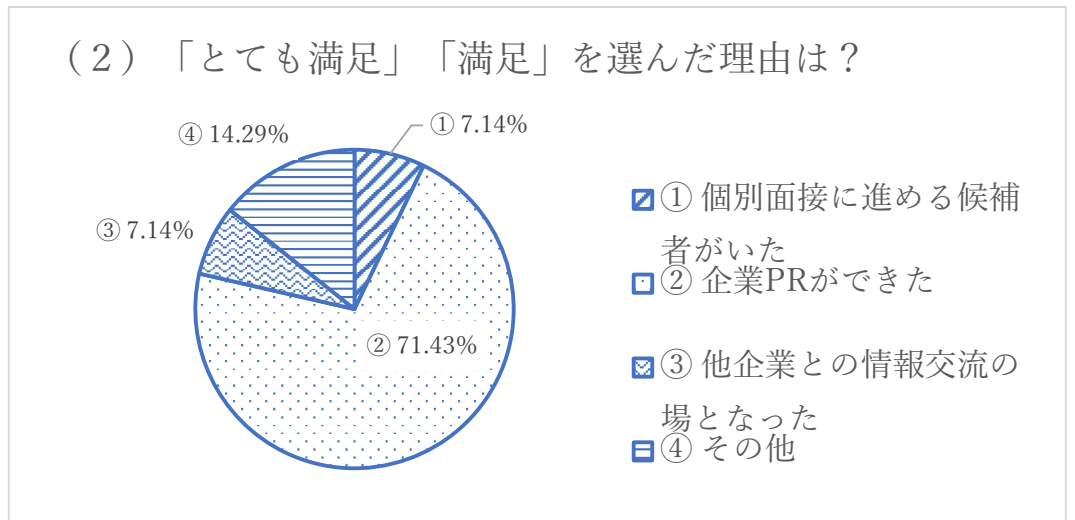
(1) イベント参加の満足度はどうですか？

	選択	回答数	割合
①	とても満足	1	7.69%
②	満足	11	84.62%
③	不満	1	7.69%
④	とても不満	0	0.00%



(2) (1) で①又は②を選んだ理由 (複数回答可)

	選択	回答数	割合
①	個別面接に進める候補者がいた	1	7.14%
②	企業PRができた	10	71.43%
③	他企業との情報交流の場となった	1	7.14%
④	その他	2	14.29%

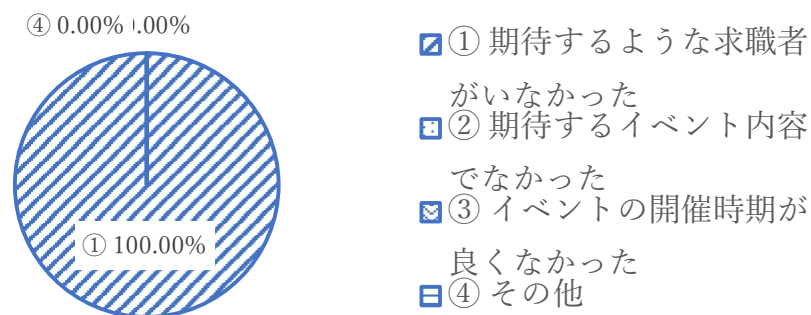


※④その他の意見：「自社のアピール不足を感じた。来年度に活かしたい」「高校生と話をすることがあった」等。

(3) (1) で③又は④を選んだ理由

	選択	回答数	割合
①	期待するような求職者がいなかった	1	100.00%
②	期待するイベント内容でなかった	0	0.00%
③	イベントの開催時期が良くなかった	0	0.00%
④	その他	0	0.00%

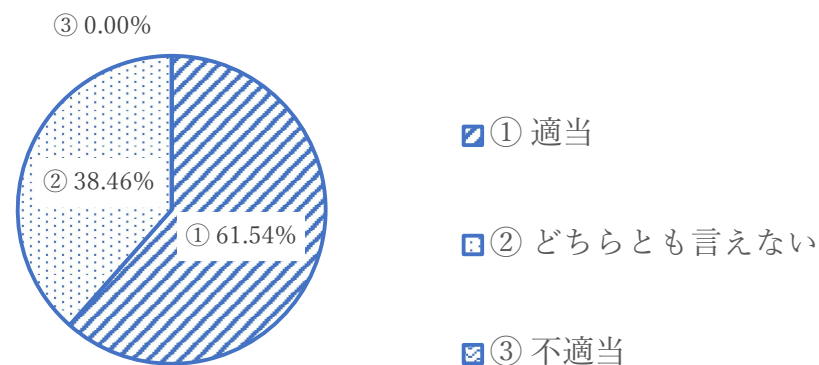
(3) 「不満」「とても不満」を選んだ理由は？



(4) イベントの広告方法についてどう思いますか？
(今回の広告方法：広報 KIH0、地方紙 4 紙に折込み、Instagram 有料広告、県・町の HP、商工会の HP、ハローワーク・地元高校の進路指導部に周知)

	選択	回答数	割合
①	適当	8	61.54%
②	どちらとも言えない	5	38.46%
③	不適當	0	0.00%

(4) イベントの広告方法について

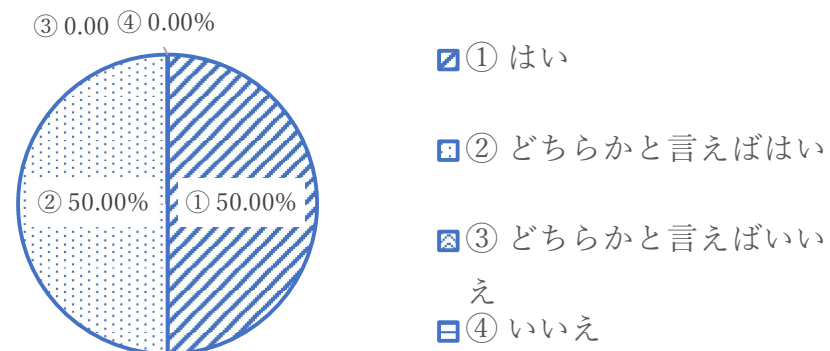


(5) (4) で③と回答された方、不適當と考えられた理由をお答えください。
該当無し

(6) 参加者（求職者）からの質問に対応できましたか？

	選択	回答数	割合
①	はい	6	50.00%
②	どちらかと言えばはい	6	50.00%
③	どちらかと言えばいいえ	0	0.00%
④	いいえ	0	0.00%

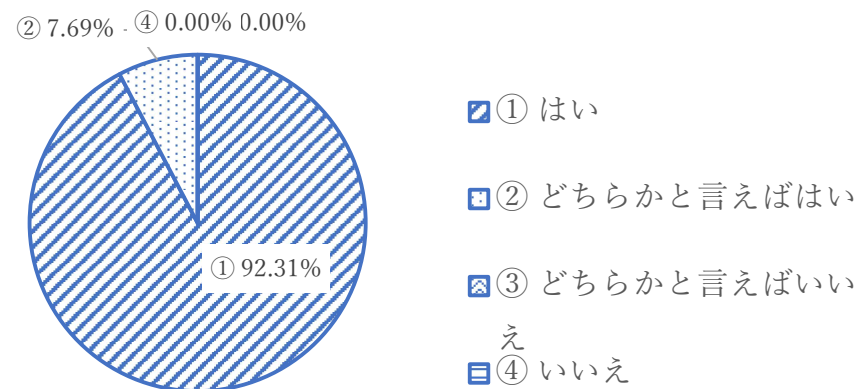
(6) 参加者（求職者）からの質問に対応できましたか？



(7) 将来に同様のイベントに参加する意向がありますか？

	選択	回答数	割合
①	はい	12	92.31%
②	どちらかと言えばはい	1	7.69%
③	どちらかと言えばいいえ	0	0.00%
④	いいえ	0	0.00%

(7) 将来的に同様なイベントへの参加意向



(8) その他ご意見があればご記載ください。

- ・時間を絞っての開催は良かった。
- ・昨年よりもブース来場者が増えた。開催が定着すれば来場者も増加するはず。
- ・パートより新卒者の雇用を行いたいです。
- ・正社員よりもパートの募集を行いたいです。
- ・良い経験が出来た。今後は自社アピールを明確にできるようにしたい。
- ・今後も継続してほしい。
- ・事業所名の所に職種があるほうが、求職者にわかり易いのでは。

【総括】

令和6年度紀宝町合同就職説明会では、求職者数は1月26日(日)が19人、1月29日(月)が30人(うち高校生13人)で、合計49人でした。昨年の求職者合計31人から18人の増加となりました。

前回に比べ、今回は複数のブースを回る求職者が多く、ブース来場者が増えた企業も多かったと伺っています。また、目線を切るようなブース配置や、類似業種・同業種をまとめて配置したことも、ブース来場者の増加に寄与したと考えられます。

◎Instagram 有料広告について

リーチ数は約23,000件でしたが、求職者向けアンケートでは「Instagramの広告を見て来場した」と回答したのは1名のみで、大きな実績には結びつきませんでした。しかし、昨年の就職説明会で利用した広告サイト「合説どっとこむ」のクリック数469件と比較すると、情報の閲覧者は約50倍となっており、認知度向上には有効であると考えられます。また、単価は1名あたり約1円と、他の広告媒体と比べて安価であることも重要なポイントです。なお、求職者向けアンケートでは「説明会をどのように知ったか」という問いに対し、「ロコミ」と回答した人が7名おり、ロコミの発信者に説明会開催の情報を広く伝えることが、来場者増加につながると考えられます。

◎親子連れの来場促進について

今回は、お子様連れの親をターゲットに含め、小学生以下の子どもを対象に先着50名へお菓子を配布しました。その結果、お子

様連れの求職者が1名来場されました。数は少なかったものの、一定の需要があることが確認できたため、今後もターゲットに含める予定です。課題としては、求職者が面談をしている間、子どもが飽きずに遊べる環境を整えることや、スタッフの確保が挙げられます。

◎全体の課題と今後の対応について

前年のアンケートでは「来場者数が少ない」という不満が多く寄せられましたが、本年度はブースへの来場者が前年より増加したため、その指摘は1社のみでした。しかし、来場者の総数は決して多いとは言えず、アンケート結果を見る限り、面接の約束まで進められた企業は限られていたようです。

今後の対策としては、まず求職者の来場者数を引き続き増やすことが重要であり、そのためにイベントの定着や広告手法の見直しを継続して行います。また、企業によって求める人材の雇用形態が異なるため、ターゲットの雇用形態の幅を広げることで、より多くの求職者を呼び込むことを検討します。

さらに、企業側が面談中の求職者の待機状況を把握しやすくするため、ブースごとに待機用の椅子を再設置するなどの対応を検討します。その他、いただいたご意見のうち対応可能なものについては、今後の改善策として検討していく方針です。